

NEWS RELEASE (2020年11月20日)

小型ハイブリッドロケット(鹿児島ロケット2号機 ユピテル号)

打上げ実験と一般見学の規制等について

報道機関 各位

平素より大変お世話になっております。鹿児島ハイブリッドロケット研究会と肝付町が共催で実施する小型ハイブリッドロケット(鹿児島ロケット2号機 ユピテル号)の打上げ実験と一般見学の規制について、以下のとおりお知らせいたします。

【経緯】

鹿児島大学大学院理工学研究科 地域コづくりセンター所管の鹿児島ハイブリッドロケット研究会(Team KROX)は、平成28年度から小型ロケットの開発に取り組んでいます。昨年9月に初号機の打上げを行いました。目標の高度に達しませんでした。その原因を究明し、改良を重ねた2号機の機体が完成しました。この度、肝付町との共催で打上げが決定し、関係各所との調整も終了しましたので、打上げ実験の期間と場所等についてお知らせいたします。

また、今回の鹿児島ロケット2号機打上げ実験に対し、(株)ユピテル様に多額の寄付によるご支援をいただき、返礼として機体を「鹿児島ロケット2号機 ユピテル号」と命名することといたしました。

【打上げ日時と場所】

打上げ日時: 令和2年12月25日(金)13:00~17:00

予備日 翌12月26日(土)~28日(月)

打上げ場所: 鹿児島県肝属郡 肝付町 辺塚海岸

【共催】

鹿児島ハイブリッドロケット研究会と肝付町の共催で打上げ実験を実施します。

【ロケット緒元】

機体 : 全長2.5m、直径140mm、質量20kg (全長、質量は微調整の可能性あり)

燃料・酸化剤 : アクリル樹脂等・液体酸素

計画到達高度: 約450m

【現地取材】

報道機関各位は、皆様の安全確保のため、射点から450m以上離れた県道74号線上の指定エリアから打上げの様子を撮影可能です。ただし、危険作業の時間帯や待機場所等の詳細のご説明が必要なため、原則として当日取材に来られる方は、鹿児島大学で実施する安全教育の受講を必須といたします。詳細は別紙1をご覧ください。

【一般見学の規制】

射点の辺塚海岸周辺の地形は陰しく、安全に見学できる広い平地がありません。また、ロケットの計画到達高度約450mは、辺塚海岸を囲む山々の高度よりも低いため、遠目にも打上げを見ることはできません。加えて、同海岸に通じる県道74号線は幅が狭く、多くの車両が乗り入れた場合、直ちに渋滞が発生します。このような場所に一般見学者を受け入れた場合、近隣にお住いの方々の日常の通行に支障を来すばかりでなく、緊急車両の通行も妨げられる可能性があります。同時に、打上げ隊の静穏な打上げ環境も確保できなくなります。このような状況を避けるべく、かつ安全第一の観点から、打上げ当日の早朝4:00～17:00まで、辺塚海岸に通じる県道74号線の一部区間について、一般車両、釣り客など関係者以外の立入りを制限させていただきます。通行制限の告知看板を12月1日(火)から県道74号線に設置する予定です。

本件の打上げ日と打上げ場所を報道していただける際は、甚だ不本意ではございますが、一般の方々の見学ができない前記の事情も合わせて報道していただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

【インターネット中継】

当日はインターネット中継を行う予定です。通信状況次第では録画放送になります。インターネット中継の実施予定を含め、情報発信は以下の通り行います。

12月22日まで 地域コトづくりセンターHP <https://kotozukuri.eng.kagoshima-u.ac.jp/top/>

12月23日以降 Team KROX 公式ツイッター <https://twitter.com/kroxteam>

【打上げ日までの作業内容】

機体の重心位置の微調整、機体と地上とのデータ通信の確認、ペイロードの搭載、実験支援スタッフとの打合せ、作業手順の確認など。

【新型コロナウイルス感染症の影響】

今後の新型コロナウイルス感染症の影響次第では、打上げ実験の予定を変更する場合があります。その際は、別途お知らせいたします。

【鹿児島ハイブリッドロケット研究会の紹介】

鹿児島大学大学院理工学研究科地域コトづくりセンター所管 鹿児島ハイブリッドロケット研究会。現在、会員30名(代表:片野田洋(理工学研究科)、副代表:高口裕芝(第一工業大学)、企業7社、他一般会員10名、学生会員13名)。

【Team KROX 代表からのコメント】

打上日と打上げ場所を公表し、身の引き締まる思いです。初号機に引き続き、一般の方の見学を受け入れることができないのは残念ですが、打上げ実験が成功するよう準備に万全を期したいと思います。

【肝付町長からのコメント】

鹿児島ロケット2号機から鹿児島ハイブリッドロケット研究会と本町との共催実施となりました。機体製作・打上げに関しましては研究会が担うこととなりますが、本町としても打上げ環境の整備等、万全の体制で打上げを成功させたいと思います。

【用語解説】

ハイブリッドロケット：高分子化合物の固体燃料を液体又は気体の酸化剤で燃焼させるロケット。燃料が爆発しないのが最大の長所。Team KROX ではアクリル樹脂等の燃料を液体酸素で燃焼させる方式を採用。機体の構成部品は、プラスチック、酸素、ステンレス鋼、電子部品、ガラス繊維強化プラスチック(胴体)。有害物質を使っていないため、海を汚染しません。

【問い合わせ先】

鹿児島大学理工学研究科 地域コトづくりセンター
橘 まき 特任専門員 E-mail: office-gk@eng.kagoshima-u.ac.jp

肝付町企画調整課宇宙のまちづくり推進係 中村、矢野
電話 0994-65-8422 FAX 099-65-2587
E-mail: space@town.kimotsuki.lg.jp



プレスリリースへのご質問に対する回答は、Team KROX のホームページ

<http://www.mech.kagoshima-u.ac.jp/~katanoda/hybridrocket.html>

に随時掲載いたします。電子メールでの回答はいたしませんので、ご了承ください。また、Team KROX 代表(片野田洋 教授)への電子メールや電話でのご質問は、打上げ準備の妨げになりますので、ご遠慮ください。

報道機関向け 小型ハイブリッドロケット

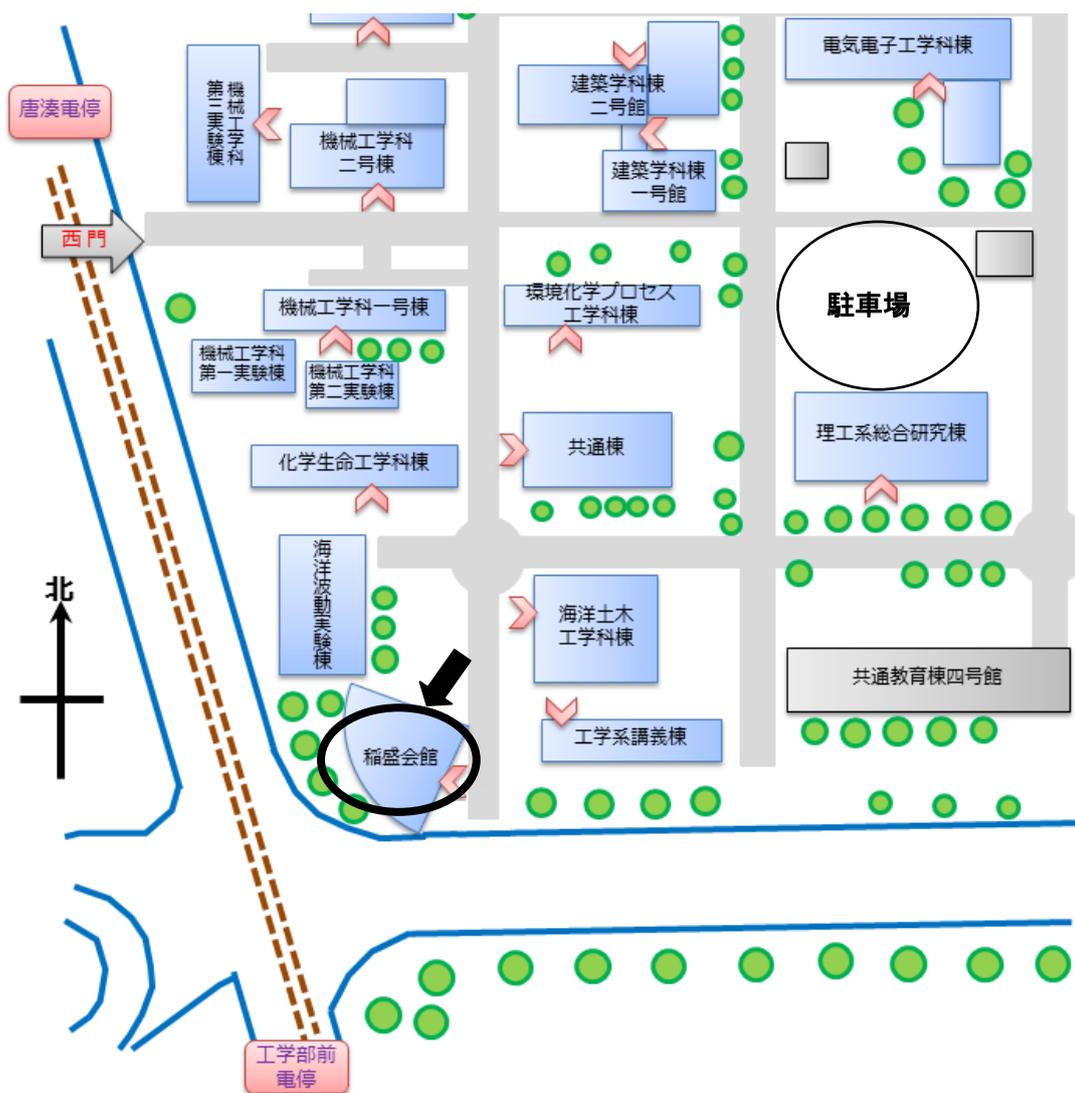
(鹿児島ロケット2号機 ユピテル号) 打上げ実験の安全教育のご案内

1. 日時 令和2年12月15日(火) 13:00受付開始, 13:30~15:00安全教育

2. 場所 鹿児島大学工学部 稲盛会館 (下図参照)

備考 安全教育終了後, 稲盛会館で機体とペイロードの公開を予定しています。

注意事項 12月2日(水)以降に体温が37.5℃を超えた方は来学をご遠慮いただき、代理の方を下記の申込先にご連絡ください。



3. 申込方法

下記事項をご記載の上、4. の申込先へ電子メールで申し込んでください。件名は「安全教育の申込み」としてください。

- (1) 報道機関名
- (2) 参加者氏名(全員)

4. 申込先 鹿児島大学理工学研究科 地域コトづくりセンター 事務局

E-mail: kotozukuri@gm.kagoshima-u.ac.jp

5. 技術的な問い合わせ先

Team KROX 事務局 佐藤哲朗

E-mail: satou3530@comet.ocn.ne.jp